

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年 4月28日

千葉県知事 殿

提出者 〒292-0835

住 所 千葉県木更津市築地2-2

氏 名 株式会社 君津ロックウール

代表取締役社長 中村 昇司

電話番号 0438-30-7566

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 君津ロックウール
事業場の所在地	千葉県君津市君津1番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	大分類；製造業 中分類；窯業・土石製品製造業
②事業の規模	3,265百万円/年
③従業員数	74人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

（日本工業規格 A列4番）



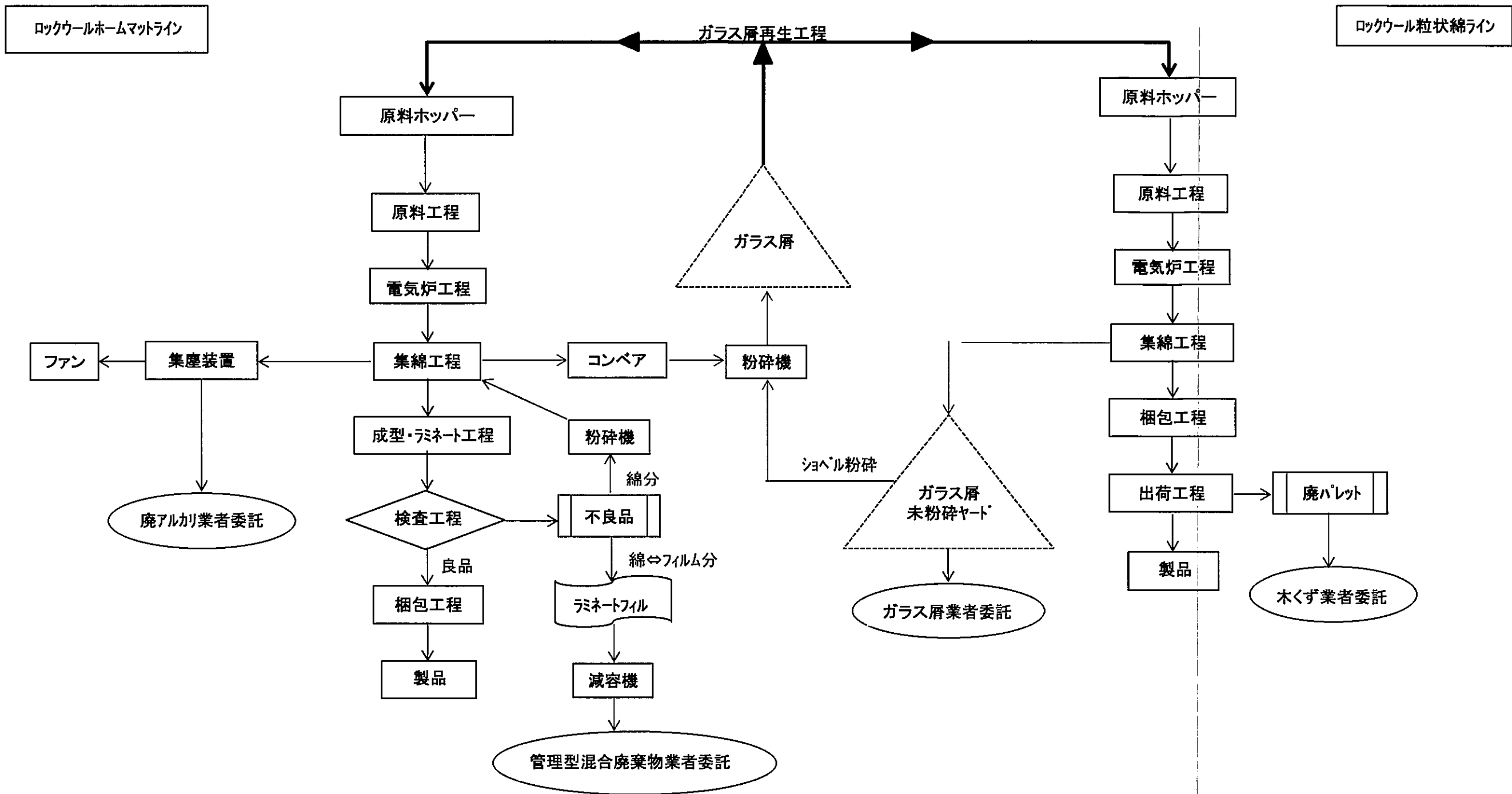
産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項					
(管理体制図) ※別紙の通り					
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
①現状	【前年度 ( 令和4年度) 実績】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	排 出 量	6,940 t	92.7 t	29.5 t	250 <del>249.9</del> t
(これまでに実施した取組)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラス屑排出量低減・・・製綿歩留まり79.7%</li> <li>・管理型混合廃棄物(廃プラ)の発生量削減・・・良品率98.6%</li> </ul>					
②計画	【前年度 ( 令和4年度) 実績】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	排 出 量	5,890 t	75 t	30 t	240 t
(今後実施する予定の取組)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラス屑排出量低減・・・製綿歩留まり80%</li> <li>・管理型混合廃棄物(廃プラ)の発生量削減(継続)</li> </ul>					
産業廃棄物の分別に関する事項					
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保管可能数量、管理責任者等、各品目別にそれぞれ分かりやすく 表示をし、分別管理している</li> </ul>				
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>				

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項					
①現状	【前年度（令和4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	6,940 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ガラス屑の原料へのリサイクル率99.9%				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	5,890 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ガラス屑の原料へのリサイクル率99.9%				
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項					
①現状	【前年度（令和4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・特になし					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・特になし					

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
①現状	【前年度（令和4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・実施なし				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし				
産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
①現状	【前年度（令和4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
	全処理委託量	0 t	93 t	30 t	250 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t	t	250 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t
(これまでに実施した取組) ・優良認定処理業者への業務委託推進					

【目標】						
		産業廃棄物の種類	①ガラス・コンクリート・陶磁器屑	②管理型混合廃棄物	③木屑	④廃アルカリ
②計画	全処理委託量	3,000.0 t	75.0 t	30.0 t	240.0 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	3,000.0 t	t	t	240.0 t	
	再生利用業者への処理委託量	3,000.0 t	t	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	
	(今後実施する予定の取組) ・委託処理業者に対しては、定期的に情報交換を行うとともに、処理状況の現地確認を行う。 ・事業撤退により、過去の在庫のガラス屑を産廃として処分します。					
	※事務処理欄					

令和 5年度 産業廃棄物 処理工程 図



# 令和4年度 (株)君津ロックウール組織表

(株)君津ロックウール

